

RAH9期 認定No.244

日本ホメオパシーセンター所沢・下山口

大田原 恵

第26回JPHMAコンGRES学术発表

第2子妊娠6ヶ月の女性（34才）

関節痛、皮膚炎、逆子、前回のお産のトラウマを
ホメオパシーでケアし幸せなお産に至ったケース

主訴

1 関節痛

第1子出産後から酷くなった、手、足、踵、指などの関節痛。夕方から夜中にかけて悪化し、眠れなくなったり赤く腫れて熱を持つこともある。膝の症状が特に酷く歩行も辛い時がある。（リウマチ検査は陰性）

2 皮膚炎

第1子出産後から発症。顔、膝、脇の下などが乾燥しものすごく痒い（短期間ステロイドを使用）

3 その他

相談会途中で逆子が発覚、医師から貧血の指摘、前回の出産時のトラウマが蘇り、不安や気持ちの落ち込みに襲われる

タイムライン

出生体重 約3000g

幼少期からアレルギー性鼻炎がある。

お腹が弱く扁桃腺が腫れやすかった。ぎっくり腰の経験あり。

28才 結婚

31才 第1子出産。この時胎盤が出てこずに胎盤用手剥離術を受け大量出血した。それがトラウマになっている。

産後から手足の関節痛と皮膚炎が出はじめた。

34才 第2子妊娠。関節痛が悪化してきた。皮膚炎も再発。
お産が上手くいくか不安。



1回目の相談会 (2025/3/3) TBR使用

- 1 : 272# 1. 部位 - 3. 体肢 - 1. 上肢 - 手指 : - 関節(指節間) :
- 2 : 260# 1. 部位 - 3. 体肢 - 1. 上肢 - 腕 - 肘関節 :
- 3 : 283# 1. 部位 - 3. 体肢 - 2. 下肢 - 膝関節 :
- 4 : 1279# 3. 全般 - 3. 全般 - 4. 関節全般 - 縫われるような(突き刺すような、ちくちくする)痛み :
- 5 : 1379# 3. 全般 - 3. 全般 - 6. 皮膚全般 - 斑状出血(管外遊出、紫斑) : - 点状出血(斑状出血の斑点) :
- 6 : 1341# 3. 全般 - 3. 全般 - 6. 皮膚全般 - 皮膚の色が - 赤い(紅斑) :
- 7 : 1376# 3. 全般 - 3. 全般 - 6. 皮膚全般 - 皮膚の乾燥(発汗の欠如、無汗症) :
- 8 : 421# 2. 系統 - 1. 栄養(消化) - 9. 排便および大便 - 下痢 :
- 9 : 294# 1. 部位 - 3. 体肢 - 2. 下肢 - 足 : - 踵 :

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Rhus.	9	33	3	4	4	4	4	4	3	4	3
2	Led.	9	25	3	3	4	2	3	1	4	1	4
3	Phos.	9	24	2	3	3	3	2	1	4	4	2
4	Bell.	9	23	2	3	2	3	2	4	4	2	1
5	Bry.	9	23	1	2	3	3	4	1	4	3	2
6	Nux-v.	9	21	2	2	4	2	2	3	2	2	2
7	Arn.	9	20	1	1	2	3	2	3	3	2	3

選択レメディー

Rhus-t. (ラストックス)

1回目のレメディー

随時：モラス（クワのマザーチンクチャー）

Rhust.LM2

Calc-p.9 x

Calc-f.9x

(TS:骨、関節、軟骨、靭帯、消化不良、皮膚の問題など)

※関節の痛みが辛い時はキットの中からApis.を取るようにアドバイス



(クワの葉)

骨、関節の親和性
カルシウム、マグネシウム
鉄、亜鉛などのミネラルが
豊富に含まれている植物

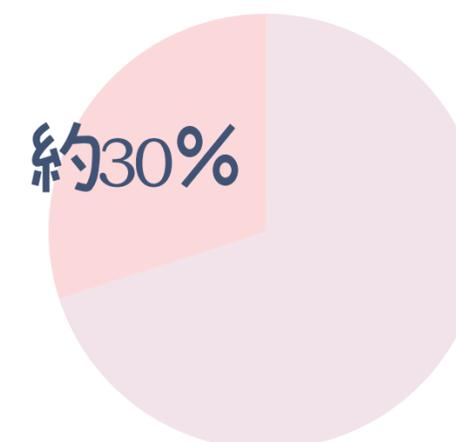
4月上旬に逆子の連絡

逆子になる理由は医学的にも分かっていません。
妊娠中期は約30%ほどの胎児が逆子になりますが
その後なおる可能性も十分にあります。

ホメオパシー的には胎児がもっと自分の方に意識を
むけて欲しいというサインとも考えます。



妊娠中期の逆子の割合



- なるべく胎児に意識を向け声をかける
- 逆子体操
- 逆子のレメディー Puls.ポースティエーラ
- 鍼灸院でお灸

貧血について

●レメディー：Ferr-p. Cupr.のティッシュソルトなど

●食事：薬膳では黒い食材は血を増やすといわれている（黒ゴマ、黒豆、黒米、ひじき、キクラゲなど）

●おやつ：ナツメ

●ハーブティー：ネトル



2回目の相談会 (2025/05/12)

- ・ 関節痛はレメディーを取りはじめて2週間ぐらいですごく良くなった
- ・ 今年は花粉が酷い環境だったのに、例年に比べ症状が楽で驚いた
(例年を10とすると ⇒ 今年は3ぐらい)
- ・ 膝の痒みは良くなった。右脇、左の眉の横は乾燥と痒みがある
- ・ 逆子はなおった！ 家族との関係も良好
- ・ 前回のお産のトラウマを思い出して不安になった
(麻酔も効かず大量出血)
- ・ 食事やレメディーで工夫したので鉄剤や張り止めは飲まずに済んだ



2回目のレメディー選択

TBR使用

- 1 : 1263# 3. 全般 - 3. 全般 - 4. 関節全般 - 関節痛(痛風) :
- 2 : 258# 1. 部位 - 3. 体腔 - 1. 上肢 - 腕(肘の下) :
- 3 : 143# 1. 部位 - 1. 頭部 - 9. 痛 - 痛 :
- 4 : 1376# 3. 全般 - 3. 全般 - 6. 皮膚全般 - 皮膚の乾燥(発汗の欠如, 無汗症) :
- 5 : 1319# 3. 全般 - 3. 全般 - 6. 皮膚全般 - 焼けるような痛み・灼熱感 :
- 6 : 1279# 3. 全般 - 3. 全般 - 4. 関節全般 - 縫われるような(突き刺すような, ちくちくする)痛み :
- 7 : 142# 1. 部位 - 1. 頭部 - 9. 痛 - この痛み :

順位	レメディー	出現回数	票数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Bell.	7	23	4	3	3	4	4	3	2		
2	Lyc.	7	21	2	3	2	4	4	2	4		
3	Sulf.	7	19	3	4	1	4	3	3	1		
4	Bry.	7	19	4	2	1	4	4	3	1		
5	Arn.	7	17	3	1	3	3	3	3	1		
6	Caust.	7	17	3	1	4	2	3	3	1		
7	Carb-v.	7	15	2	3	3	1	2	2	2		
8	Spig.	7	15	2	2	2	1	3	4	1		
9	Cocc.	7	14	3	1	1	2	3	3	1		
10	Nat-m.	7	14	3	3	1	1	1	3	2		
11	Arg.	7	13	4	1	1	1	2	2	2		
12	Nit-ac.	7	12	1	3	1	3	1	2	1		
13	Rhus.	6	21	4	3	4	3	3	4			

選択レメディー

Rhus-t. (ラストックス)

2回目のレメディー

随時：ルータ（マザーチンクチャー）

Rhust.LM3

Calc-p.9x

Calc-f.9x

（TS:骨、関節、軟骨、靭帯、消化不良
皮膚の問題など）

Nat-p.9x

（TS：皮膚の痒み、リウマチ様の痛みなど）

☆Caul.200 c（安産のレメディー36週から毎週1回）

※不安な時はその都度キットの中からレメディーを
取るようにアドバイス



Caul.

コーロファイラム
（ルイヨウボタン）

ちょうど良いタイミングでお産になる
出血の予防、不安をやわらげ
産後の子宮の戻りが良くなる

¥ 無事に出産の連絡

畳のお部屋があるアットホームな産院で
しあわせな出産を体験

ご主人の立ち会い

6時間ぐらいで
出産

会陰切開無し
後陣痛もほぼなく
楽だった

出産時はペットボトルの水にCaul.を入れて飲んでいた

クライアントさんの声

今回のお産で人生が変わった

安産のレメディーCaul.を取ってから急に気持ち切り変わり、お産に対する意識が変化しました。自分の中のスイッチが押されたような感じがして、お産が楽しみに思えた。



出産時も前向きでずっと冷静でいられた。体力的にも不安が少なく、会陰切開もしなくて済んだので産後のトイレも全く問題がなかった。

赤ちゃんは産後30分くらいでしっかりおっぱいに吸い付いてくれた。その後夜泣きもなくよく寝てくれるので助かっている。

信頼できる助産師さんや、日頃から心身のケアでお世話になっている鍼灸師さんなど、周りで支えてくれる人に恵まれた。

考察

産前産後ケアでしあわせなお産に

この方は出産前から産後まで様々な形での見守りがありました。
地元の鍼灸師さんの施術、オンラインでのホメオパシー健康相談、信頼できる助産師さんの寄り添い。
こういったことが前回の産のトラウマを乗り越えるための安心感を生み、しあわせなお産を迎えることに繋がったと思います。

自然療法のサポートは身体の不調だけでなく、精神的な支えにもなるので、ご本人が本来持っている心身のしなやかさが十分に引き出されたと感じました。

第1子の妊娠出産と比べると「全てが違う」という印象だったようですが、自分が思い描いていた理想的なお産ができたことは、その後の子育てや生き方に大きな自信を与えてくれることと思います。

産後すぐに「また産みたいかも」と思えたそうですが、満足のいくお産だったからこそこの感想です。

ホメオパシーは自分の概念が変わり、本質に近づくツールだと思う。長男もレメディーで病院に行くことが減った。もっと多くの人に知ってもらえたらいいですね。とコメント寄せて下さいました。

自然療法による産前産後ケアの必要性

妊娠中の心身のケアは
自然のリズムに寄り添う自然療法がぴったり

産前産後の女性の身体を東洋医学や自然療法でケアしながら
「産む力」や「回復する力」を引き出すサポーター

“ホリスティックドゥーラ®”

という存在

誰もが当たり前前に受けられるよう全国に普及させる活動を
広げていきます



産前産後の女性を自然療法でサポートするプロフェッショナル

ホリスティック ドウーラ®

Contact us

お近くのホリスティックドウーラ®を見つけて下さい

 <https://holistic-dura.com/>



心と身体によりそう自然療法で
しあわせなお産を

Thank You!



心と身体の自然療法 ソレイユ
産前産後ケア ホリスティックドゥーラ®アミュレット
日本ホメオパシーセンター所沢・下山口
大田原恵



救急相談ホメオパシー
ヘルプLINE